

名称等 **モン ミュゼ沼津美術館コンサート**
「フォルクローレの弾き語り」

実施日時 **令和3年6月24日(木) 13時30分開演**

会場 **モン ミュゼ沼津(沼津市庄司美術館)**

担当 **教育委員会 文化振興課**

直通 **(055) 934-4812** 内線 **2793**

問合せ **モン ミュゼ沼津(沼津市庄司美術館) (055) 952-8711**

1 内容

ラテンアメリカ諸国の民族音楽や、それをベースとしたポピュラーソングの弾き語りコンサートをモン ミュゼ沼津(沼津市庄司美術館)で開催いたします。歌とギター演奏をお楽しみ下さい。

(1) タイトル : 「フォルクローレの弾き語り」

(2) 日 時 : 令和3年6月24日(木) 開演 13:30

(3) 会 場 : モン ミュゼ沼津(沼津市庄司美術館)
沼津市本字下一丁田 900-1

(4) 出演者 : レイ・アルフォンソ正田

(5) 定 員 : 先着30名

(6) 入 場 料 : 1, 200円(美術館観覧料を含む)

(7) チケット : 6月8日(火) 10時から電話予約

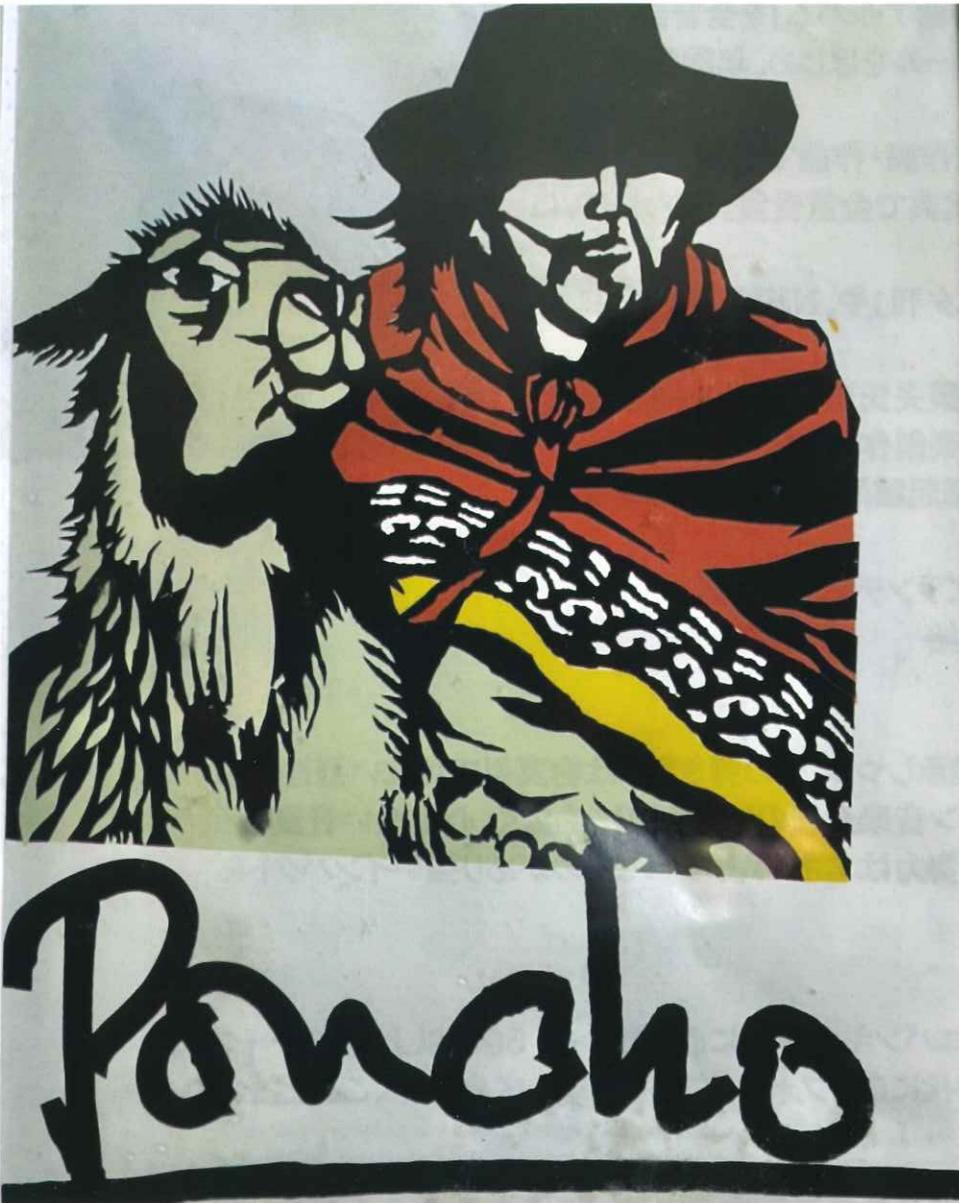
(8) 問い合わせ・申込み : モン ミュゼ沼津(月曜除く10:00~17:00)
(055) 952-8711

2021年度モンミューゼCONCERT

孤高の吟遊詩人

レイ・アルフォンソ正田

～ラテン・フォルクローレへの誘い～



2021

6月24日(木)

13:30開演

要予約30名

055-952-8711

参加費1,200円
(入館料含む)

曲目

- ・コンドルは飛んでいく
- ・トウクマンの月
- ・ベサメ・ムーチョ 他

楽しいトークと共に

ギターで弾き語ります

monmusee

モンミューゼ沼津

沼津市庄司美術館

観覧料 大人200円 小人100円
(市内の小中学生無料)

〒410-0863 沼津市本字下一丁田 900-1
TEL055-952-8711 FAX055-964-1538

http://monmusee.sakura.ne.jp
e-mail monmusee@feel.ocn.ne.jp



10:00-17:00
(入館は16:30まで)
毎週月曜日休館

観覧料: 大人200円
小人100円
(沼津市内の小中学生無料)

交通案内●
バス JR沼津駅南口「富士急百貨店」前4番のりばから、「原」「吉原」方面行き。「市道」(いちみち)で下車。ガソリンスタンド横の川沿いを南下。ふれあい沼津ホスピタル向かい側。
自動車 東名沼津ICより約20分。ふれあい沼津ホスピタルそば。駐車8台可。(公共交通機関をご利用ください)。



レイ・アルフォンソ正田

Profile

- '49 埼玉県に生まれる
- '70 アタウアルパ・ユパンキ(※1)の音楽と劇的な邂逅
- '74 ギター・スペイン語等を独学
- '79 「アタウアルパ・ユパンキ各曲アルバム」を全音楽譜から刊行。サントリーホールをはじめ、年数回(定期)のコンサート、ライブ
- '87 古賀政男記念音楽大賞を作詞・作曲で受賞
- '89 ペルー移民90周年記念式典で金賞受賞。ラジオ・TVに出演
- '95 NHK(第一放送)「ラジオタ刊」や、NHK・FMなどに生出演する
- '00 観世流能楽の重鎮、観世榮夫氏出演の近松門左衛門原作「心中・天の網島」の音楽創作・演奏を担当する
- '01 東京から熱海に移住。熱海起雲閣で定期的にコンサート開催
- '21 熱海・マリーズキッチンにてランチライブ開催
週2回のYoutube配信開始
現在に至る



ユパンキの「魂」を継承しつつ、その弾き語りには物真似ではない個性的表現を発揮。また、ラテン音楽全般のレパートリーも広く、心地良い音質と歌唱力、ギターの演奏力はエネルギー溢れるものがあり強いインパクトを聴衆に与える

「1970年、偶然耳にしたユパンキの音楽に心を奪われ、50年以上、ギター一本で歌ってきました。混迷の時代に広くフォルクローレの魂を広めていくことを願っています。」



(※1)アタウアルパ・ユパンキ('08~'92)「南米の大地の声と魂」「フォルクローレ界の至上の吟遊詩人」と讃えられたアルゼンチン出身の芸術家。「インディオの小径」「牛車にゆられて」「トゥクマンの月」などの代表作で知られている。作詞、作曲、演奏全てを自分で表現するが、他に映画制作、教師、新聞記者、石工、旅芸人、農場の下働きなどの底辺の職種を経験して得たものが創作の原点となっている。生前は「風」であり、人生の晩年は「樹」になったと自認する。中南米だけに限らず、多くの音楽家にも影響を与えた。('92.2/23没84才)